

様式 A-1
(FY2018)

平成 30 年 12 月 22 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東海大学付属静岡翔洋高等学校 (担当者: 倉田滋夫)
2. 講師氏名: Rajesh KUMAR
3. 同行者氏名: 岸田和樹
4. 実施日時: 平成 30 年 12 月 15 日 (土) 8:55 ~10:10
5. 参加生徒: 1 年生 26 人、 2 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 28 人)
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講義題目: 燃料電池応用を目的として二次元および三次元構造をもつ新奇炭素ナノ物質合成
7. 講義概要: インドや自身のことなど、および科学的な(研究)内容
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 65 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義、実験・実習なし
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート および 担当者
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前にいただいた研究内容抜粋の英文・和文の読解、インドについて調べるワークシート等
10. その他特筆すべき事項: